



【開催報告】 スポーツツーリズム・コンテンツ創出事業 モデル事業「成果発表会」を開催いたしました！

スポーツ庁では、地域の特色を活かした国内外旅行者から選ばれる優良コンテンツを創出するため、テーマ別のモデル事業を実施し、事業の効果検証を行ってきました。今般、実施成果と検証結果を取りまとめ、ビジネスモデルとして全国展開を図るための課題と対応策等を広く発信するために、成果発表会を開催いたしました。

本発表会では、本年度採択された5事業者によるプレゼンテーションを行うとともに本事業のプロジェクト委員による講評を実施しました。当日の様子はオンラインでも公開され、プロジェクト委員やスポーツツーリズム事業者である視聴者との活発な意見交換がなされました。



【実施概要】

■日時： 2026年2月26日(木)14:00～17:00

■主催： スポーツ庁

■お問い合わせ先：

「スポーツツーリズムコンテンツ創出事業 成果発表会」運営事務局

sports_project@jtbc.com.co.jp (平日/9:30～17:30、土日祝休)



■プログラム

(1) モデル事業成果報告プレゼンテーション

本年度採択された5事業者が、事業の実施成果と検証結果を発表しました。

【発表事業者】

- ・ 宮城県利府町
- ・ ぐんま県境稜線トレイル活用促進協議会
- ・ 株式会社スポーツ・アンド・コミュニケーションズ
- ・ NPO法人つれもてネット南紀熊野
- ・ ステップアウトマーケティング合同会社

(2) プロジェクト委員による講評

- ・ 原田 宗彦 氏(一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 会長)
- ・ 森下 晶美 氏(東洋大学 国際観光学部 国際観光学科 教授)
- ・ 中川 智博 氏(株式会社SQUEEZE 執行役員)
- ・ 羽田 明史 氏(株式会社TABI KYO JAPAN サービスマネージャー)

(3) 視聴者からの質疑応答

(4) プロジェクト委員よりコメント



スポーツ庁では、こうした成果共有の場を通じて、スポーツツーリズムのさらなる発展とスポーツツーリズム関係者同士の連携強化を図ってまいります。ぜひ、今後の取組にもご注目・ご参加いただけますと幸いです。

🔍 スポーツツーリズムへの取組をご検討中の方へ

https://sporttourism-japan.com/budoBtoB.html?utm_source=qr&utm_medium=btobnews&utm_campaign=networking

